



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月14日

上場会社名 株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス 上場取引所 東
コード番号 5258 URL <https://www.tm-nets.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大高 敦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 小松原 道高 TEL 03 (3517) 3800
定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期	12,300	18.6	△504	—	△513	—	△682	—
2024年3月期	10,370	—	777	—	765	—	585	—

（注）包括利益 2025年3月期 △758百万円（－％） 2024年3月期 661百万円（－％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年3月期	△18.46	—	△6.5	△1.9	△4.1
2024年3月期	15.85	15.68	5.4	3.0	7.5

（参考）持分法投資損益 2025年3月期 —百万円 2024年3月期 —百万円

- （注）1. 2024年3月期第3四半期より連結財務諸表を作成しているため、2024年3月期の対前期増減率については記載しておりません。また、2024年3月期より連結子会社となったウェブスペース株式会社は貸借対照表のみを連結しており、2024年3月期において同社の業績は含まれておりません。
2. 2025年3月期における潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。
3. 2025年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年3月期	26,989	10,126	37.3	271.96
2024年3月期	25,558	10,829	42.2	292.13

（参考）自己資本 2025年3月期 10,060百万円 2024年3月期 10,790百万円

- （注）2025年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	3,624	△2,644	△83	14,069
2024年3月期	533	4,588	5,190	13,173

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00		—	

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,079	22.6	512	—	464	—	349	—	9.45

（参考）EBITDA 2026年3月期通期（予想） 2,863百万円（91.2％）

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	36,991,500株	2024年3月期	36,936,900株
2025年3月期	ー株	2024年3月期	ー株
2025年3月期	36,976,375株	2024年3月期	36,921,650株

（参考）個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	10,938	5.5	△445	—	△461	—	△628	—
2024年3月期	10,370	32.4	829	48.1	818	52.8	637	△5.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	△17.00	—
2024年3月期	17.27	17.08

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	16,167	10,232	62.9	274.83
2024年3月期	16,751	10,882	64.3	293.54

（参考）自己資本 2025年3月期 10,166百万円 2024年3月期 10,842百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績に関する説明	2
(2) 当期の財政状態に関する説明	3
(3) 当期のキャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(連結の範囲及び持分法の適用の範囲の変更に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	12
(重要な後発事象の注記)	13
4. その他	13

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当連結会計年度の末日現在において当社グループが判断したものであります。なお、2023年12月26日に行われたウェブスペース株式会社との企業結合では、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、当連結会計年度に確定したため、前連結会計年度との比較・分析に当たっては、暫定的な会計処理の確定による見直し後の金額を用いております。なお、前連結会計年度より連結財務諸表を作成しておりますが、前連結会計年度は、連結子会社となったウェブスペース株式会社の貸借対照表のみを連結しており、同社の業績は含まれておりません。

(1) 経営成績に関する説明

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大が進むなど、緩やかな回復基調となりました。一方で、物価上昇の継続、為替・金融資本市場の変動、アメリカ政府の動向等の影響が海外・国内景気の下振れリスクとなっており、当社グループを取り巻く経済環境は依然として先行き不透明な状況が続いております。

キャッシュレス業界においては、政府はキャッシュレス決済の推進を国策として、2025年には同決済比率を40%、将来的に世界最高水準となる80%を目指しております(注1)。この目標に対し経済産業省の発表(2025年3月31日)において、2024年のキャッシュレス決済比率が42.8%に達し、目標を前倒して達成する等、堅調に上昇しております。これを追い風に、同業界においては、生活様式の変化を踏まえつつ、無人店舗やモバイルを起点とした新たなサービスやソリューションが増加しています。

このような経済状況のもとで、電子決済サービスにおいては、当社データセンターに接続する端末は堅調に増加しており、稼働端末台数は約110万台となりました(2025年3月31日)。

ストック収入に当たるセンター利用料、QR・バーコード精算料は、決済処理金額及び決済処理件数の拡大に向けて、大手ドラッグストアでの当社決済端末導入を進めた他、東海道新幹線の車内決済サービス等の新たなユースケースを創出し、また、対応ブランドにアジア他11か国で利用できるAlipay+ (アリペイプラス) が加わることで海外決済ブランドを含む多種多様なキャッシュレス決済への対応を低コストで実現しインバウンド消費の活性化に対応するなど、拡大に寄与いたしました。

フロー収入に当たる端末販売については大型案件導入が進んだものの、一部端末にて次世代機種種の展開を見据えた買い控えや、顧客の計画の見直しによる導入の遅延や失注、また開発売上は顧客の計画変更に伴うプロジェクト凍結等が発生し、一部の販売機会の損失がありました。

情報プロセッシングサービスにおいては、流通事業者が保有する様々なビッグデータの活用が可能となるサービスとして、データの「保全」「連携」「分析」を一貫して提供するデータプラットフォーム「Xinfony Data Hub(シンフォニー データハブ)」の提供を2024年6月より開始し、同年9月には、大手ドラッグストアチェーンにクラウドPOS(販売時点情報管理)システムの本格導入を開始し、競争優位性をさらに高め、収益化の機会を創出しました。しかしながら先進化に向けた設計及び開発に充分なリソースを費やしたことから立ち上がりが遅れ計画どおりの売上獲得には至りませんでした。

また2030年までのさらなる事業成長を見据え、取り扱うデータが飛躍的に増加することが予想されることから、データセンターを移設し基盤を強化することを当年度の重要施策として進めてまいりました。当初、2025年3月末に移設完了予定でしたが、障害発生に伴い安全性担保のため移設プロセスを再検証した結果、同年6月末完了予定に延期いたしました。

連結子会社のウェブスペース社においては、概ね計画通りに推移しました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は12,300,727千円(前年同期比18.6%増)となりました。売上原価は、障害対応及び保守対応に伴う人件費、サービス品質強化に伴う追加費用、今後更なる事業成長に備え、持続的な成長を可能とする処理能力を確保するため、データセンター移設に伴う一過性の費用等を計上したことから、売上原価8,899,397千円(前年同期比26.3%増)、売上総利益3,401,330千円(前年同期比2.4%増)、営業損失504,561千円(前年同期は777,042千円の営業利益)、経常損失513,215千円(前年同期は765,780千円の経常利益)となりました。また、特別損失として減損損失66,406千円を計上し、法人税等15,004千円の計上及び通期業績の修正に伴う繰延税金資産の取崩しによる法人税等調整額86,302千円の計上により親会社株主に帰属する当期純損失は、682,434千円(前年同期は585,348千円の親会社株主に帰属する当期純利益)となりました。

なお、当社の事業セグメントはキャッシュレス決済サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(注1)「キャッシュレス・ビジョン」経済産業省(2018年4月)

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第連結会計年度末における流動資産は17,246,390千円となり、前連結会計年度末に比べ1,064,094千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が895,828千円増加したことによるものであります。固定資産は9,743,353千円となり、前連結会計年度末に比べ366,881千円増加いたしました。これは主に有形固定資産の器具及び備品が207,108千円、無形固定資産のソフトウェアが658,895千円増加したものの、のれんが61,467千円、ソフトウェア仮勘定が400,840千円減少、投資その他の資産は繰延税金資産を92,166千円取崩したことによるものであります。この結果、総資産は、26,989,744千円となり、前連結会計年度末に比べ1,430,976千円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は15,028,425千円となり、前連結会計年度末に比べ2,466,701千円増加いたしました。これは主に預り金が2,216,798千円、リース債務が206,303千円増加したことによるものであります。固定負債は1,835,278千円となり、前連結会計年度末に比べ331,904千円減少いたしました。これは主にリース債務が291,644千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、16,863,703千円となり、前連結会計年度末に比べ2,134,797千円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は10,126,040千円となり、前連結会計年度末に比べ703,821千円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純損失682,434千円計上したことによる利益剰余金の減少及びその他有価証券評価差額金75,888千円の減少によるものであります。

この結果、自己資本比率は37.3%（前連結会計年度末は42.2%）となりました。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、14,069,217千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの変動要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、3,624,042千円となりました（前年同期比579.6%増加）。これは主に、税金等調整前当期純損失の計上額581,127千円、売上債権の増加額222,216千円、仕入債務の減少額121,921千円、法人税等の支払額189,094千円による減少があるものの、減価償却費の計上額1,901,382千円、のれん償却額の計上額61,467千円、預り金の増加額2,216,798千円による増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、2,644,931千円となりました（前期は4,588,705千円の獲得）。これは主に、有形固定資産の取得による支出599,521千円及び、無形固定資産の取得による支出1,918,202千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、83,282千円となりました（前期は5,190,151千円の獲得）。これは主に、長期借入金の借入による収入80,000千円、長期借入金の返済による支出76,085千円、リース債務の返済による支出85,341千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループのキャッシュレス決済サービスが属するキャッシュレス決済の市場環境については、2025年における国内キャッシュレス比率40%程度の目標(将来的には世界最高水準の80%)を目指し国策として推進されておりますが、すでに当該比率は2024年に約43%に達する等、現状は諸外国には劣るものの、堅調に推移しております。またキャッシュレス化が進展していくのに伴い、決済事業者間の競争はB to B領域での利用促進や、銀行、証券などの連携などの領域にも決済事業者が目进行けるなど今後ますます競争が激化すると考え、キャッシュレスの競争環境も新たなフェーズに入ったと考えます。

このような中、当社グループの今後の見通しにつきましては、電子決済サービスにおいては、営業力の更なる強化と新端末の導入等を通じ、端末販売及びストック収入であるセンター利用料、QR・バーコード精算料の売上高を着実に伸ばすとともに、情報プロセッシングサービスにおいては、電子決済サービスの事業基盤を梃子に、既存事業の拡大と新規事業開発を推進してまいります。

なお、当連結会計年度から開始した今後の持続的な成長を可能とする処理能力を確保するためのデータセンターの移設作業は2025年6月に移設完了を予定しております。

このような環境の中、翌連結会計年度（2026年3月期）の業績見通しにつきましては、売上高15,079百万円（前期比22.6%増）、営業利益512百万円、経常利益464百万円、親会社株主に帰属する当期純利益349百万円を予想し

ております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,173,388	14,069,217
売掛金	1,311,805	1,554,313
契約資産	32,872	12,581
商品	616,318	439,644
貯蔵品	5,082	10,176
その他	1,045,430	1,163,706
貸倒引当金	△2,603	△3,249
流動資産合計	16,182,295	17,246,390
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	219,883	219,883
器具及び備品	2,606,307	3,082,310
リース資産	1,137,071	1,137,071
建設仮勘定	444,876	511,885
減価償却累計額	△2,543,612	△2,837,507
有形固定資産合計	1,864,527	2,113,643
無形固定資産		
のれん	430,275	368,807
リース資産	504,212	503,810
ソフトウェア	3,956,514	4,615,410
ソフトウェア仮勘定	1,697,980	1,297,139
その他	166,587	145,160
無形固定資産合計	6,755,571	6,930,328
投資その他の資産		
投資有価証券	286,024	280,040
敷金及び保証金	294,567	284,373
繰延税金資産	92,166	-
その他	83,615	134,968
投資その他の資産合計	756,373	699,381
固定資産合計	9,376,472	9,743,353
資産合計	25,558,767	26,989,744

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	205,792	83,874
短期借入金	8,000	-
1年内返済予定の長期借入金	74,086	77,732
未払法人税等	193,438	7,929
リース債務	85,341	291,644
契約負債	1,763,654	1,767,747
賞与引当金	185,727	190,236
役員賞与引当金	-	9,975
預り金	8,777,479	10,994,277
製品保証引当金	680	492
その他	1,267,523	1,604,516
流動負債合計	12,561,723	15,028,425
固定負債		
長期借入金	187,110	187,379
リース債務	1,373,072	1,081,427
繰延税金負債	28,526	22,662
役員退職慰労引当金	37,380	38,970
退職給付に係る負債	140,840	161,815
その他	400,252	343,023
固定負債合計	2,167,182	1,835,278
負債合計	14,728,906	16,863,703
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,150,906	6,165,100
資本剰余金	3,305,633	3,319,827
利益剰余金	1,257,868	575,434
株主資本合計	10,714,408	10,060,362
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	75,888	-
その他の包括利益累計額合計	75,888	-
新株予約権	39,565	65,677
純資産合計	10,829,861	10,126,040
負債純資産合計	25,558,767	26,989,744

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	10,370,036	12,300,727
売上原価	7,048,173	8,899,397
売上総利益	3,321,863	3,401,330
販売費及び一般管理費	2,544,821	3,905,892
営業利益又は営業損失(△)	777,042	△504,561
営業外収益		
受取利息	70	3,069
助成金収入	3,406	5,145
受取配当金	-	103
保険解約返戻金	-	7,934
その他	192	2,759
営業外収益合計	3,669	19,013
営業外費用		
支払利息	8,273	27,656
株式公開費用	6,656	-
その他	-	9
営業外費用合計	14,930	27,666
経常利益又は経常損失(△)	765,780	△513,215
特別損失		
固定資産除却損	-	1,505
減損損失	-	66,406
特別損失合計	-	67,911
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	765,780	△581,127
法人税、住民税及び事業税	125,316	15,004
法人税等調整額	55,116	86,302
法人税等合計	180,432	101,307
当期純利益又は当期純損失(△)	585,348	△682,434
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	585,348	△682,434

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	585,348	△682,434
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	75,888	△75,888
その他の包括利益合計	75,888	△75,888
包括利益	661,236	△758,322
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	661,236	△758,322
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	3,553,343	708,070	672,519	4,933,932
当期変動額				
新株の発行	2,582,461	2,582,461		5,164,923
親会社株主に帰属する当期純利益			585,348	585,348
新株予約権の行使	15,101	15,101		30,203
新株予約権の発行				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				—
当期変動額合計	2,597,563	2,597,563	585,348	5,780,475
当期末残高	6,150,906	3,305,633	1,257,868	10,714,408

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	—	—	22,156	4,956,089
当期変動額				
新株の発行				5,164,923
親会社株主に帰属する当期純利益				585,348
新株予約権の行使				30,203
新株予約権の発行			17,408	17,408
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	75,888	75,888	—	75,888
当期変動額合計	75,888	75,888	17,408	5,873,772
当期末残高	75,888	75,888	39,565	10,829,861

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	6,150,906	3,305,633	1,257,868	10,714,408
当期変動額				
新株の発行(譲渡制限付き株式の発行)	11,122	11,122		22,244
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△682,434	△682,434
新株予約権の行使	3,071	3,071		6,143
新株予約権の発行				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				—
当期変動額合計	14,193	14,193	△682,434	△654,046
当期末残高	6,165,100	3,319,827	575,434	10,060,362

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	75,888	75,888	39,565	10,829,861
当期変動額				
新株の発行(譲渡制限付き株式の発行)				22,244
親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△682,434
新株予約権の行使				6,143
新株予約権の発行			26,112	26,112
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△75,888	△75,888		△75,888
当期変動額合計	△75,888	△75,888	26,112	△703,821
当期末残高	—	—	65,677	10,126,040

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	765,780	△581,127
減価償却費	1,615,088	1,901,382
減損損失	—	66,406
固定資産除却損	—	1,505
のれん償却額	—	61,467
顧客関連資産償却費	—	21,081
株式報酬費用	17,408	40,941
貸倒引当金の増減額(△は減少)	159	646
賞与引当金の増減額(△は減少)	93,577	4,508
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	9,975
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	12,336	20,974
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	—	1,590
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△1,073	△187
受取利息	△70	△3,069
支払利息	8,273	27,656
売上債権の増減額(△は増加)	△183,227	△222,216
棚卸資産の増減額(△は増加)	△53,878	169,889
仕入債務の増減額(△は減少)	62,129	△121,921
預り金の増減額(△は減少)	△1,177,678	2,216,798
契約負債の増減額(△は減少)	△244,893	4,092
その他	△373,660	225,505
小計	540,270	3,845,900
利息の受取額	70	3,069
利息の支払額	△100	△35,832
法人税等の支払額	△7,013	△189,094
営業活動によるキャッシュ・フロー	533,227	3,624,042
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△475,759	△599,521
無形固定資産の取得による支出	△2,455,249	△1,918,202
関係会社株式の取得による支出	—	△69,904
投資有価証券の取得による支出	△200,136	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	7,710,124	—
その他	9,725	△57,303
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,588,705	△2,644,931
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	—	△8,000
長期借入れによる収入	—	80,000
長期借入金の返済による支出	—	△76,085
株式の発行による収入	5,164,923	—
リース債務の返済による支出	△4,975	△85,341
新株予約権の行使による株式の発行による収入	30,203	6,143
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,190,151	△83,282
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	10,312,084	895,828
現金及び現金同等物の期首残高	2,861,304	13,173,388
現金及び現金同等物の期末残高	13,173,388	14,069,217

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲及び持分法の適用の範囲の変更に関する注記)

当連結会計年度において、株式会社ジィ・シィ企画の株式を追加取得したことにより、関連会社に該当することとなったため、同社を持分法適用の範囲に含めております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社グループはキャッシュレス決済サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

当社グループはキャッシュレス決済サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	292.13円	271.96円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失 (△)	15.85円	△18.46円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	15.68円	－円

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	10,829,861	10,126,040
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	39,565	65,677
(うち 新株予約権 (千円))	(39,565)	(65,677)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	10,790,296	10,060,362
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (株)	36,936,900	36,991,500

3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失		
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (千円)	585,348	△682,434
普通株主に帰属しない金額 (千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (千円)	585,348	△682,434

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
期中平均株式数 (株)	36,921,650	36,976,375
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (株)	402,242	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式 の概要	第3回新株予約権 新株予約権の数 18,464個 (普通株式 1,846,400株) 第5回新株予約権 新株予約権の数 375個 (普通株式 37,500株) 第6回新株予約権 新株予約権の数 44個 (普通株式 4,400株)	—

(注) 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

4. その他

該当事項はありません。